

# 令和5年産 コメ通信

臨時第2号（令和5年8月24日）

【発行】

北秋田地域振興局農林部農業振興普及課  
（電話：0186-62-1835）

## 高温登熟による白未熟粒の発生が懸念！ ～落水時期は出穂30日後頃を目安に！～

### 1 7月中旬～8月中旬の気象経過

- 7月5半旬以降の気温は平年よりかなり高く、30℃を超える日が続き、35℃を超える猛暑日が8月23日現在で10日間観測されています（図1）。
- また、日照時間も平年よりかなり多くなっています。
- 仙台管区气象台（8月24日発表）による1か月予報では、向こう1か月の東北地方の天気は、気温が高く、降水量と日照時間はほぼ平年並となっています。特に、期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。

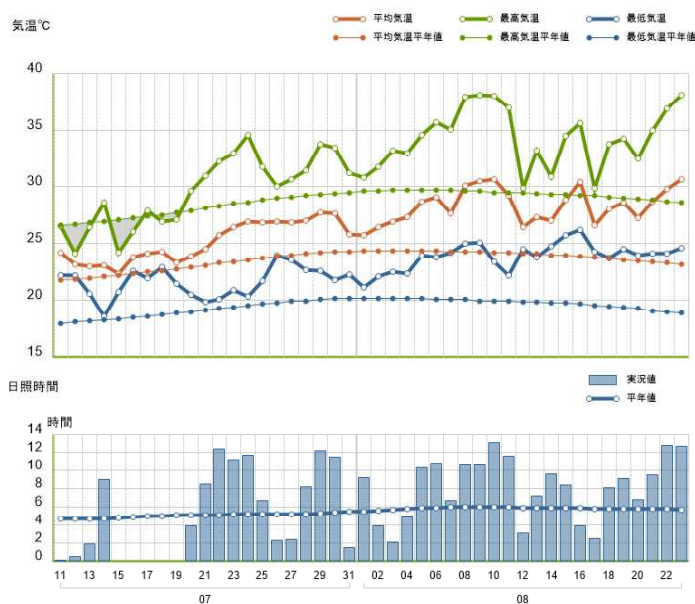


図1 気象経過図（アメダス鷹巣）

### 2 作柄や品質に影響する恐れ

- 過去、7月中旬から登熟期間において、高温傾向の場合、作況指数または1等比率が低下しています。
- 7月中旬から8月中旬までの途中経過として、平年比で気温は11.1℃以上に、日照時間は86.2時間以上になっています（表1）。

表1 高温年の平均気温と日照時間の平年差及び期間内の合計（秋田アメダス）

| 気象要素 | 年次  | 7月    |       | 8月   |       |       | 9月    |       |       | 期間内の合計 | 備考    |
|------|-----|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
|      |     | 中旬    | 下旬    | 上旬   | 中旬    | 下旬    | 上旬    | 中旬    | 下旬    |        |       |
| 気温   | R 5 | 0.6   | 2.1   | 4.0  | 4.4   | —     | —     | —     | —     | 11.1<  | ?     |
|      | H24 | 0.3   | 0.6   | 0.7  | 0.7   | 4.1   | 3.9   | 5.8   | 1.8   | 17.9   | 100.0 |
|      | H22 | 1.5   | 1.5   | 2.7  | 1.6   | 3.3   | 3.5   | 2.0   | -0.7  | 15.4   | 93.0  |
|      | H18 | 0.3   | -1.7  | 1.1  | 3.5   | 1.6   | 0.9   | 0.9   | 0.0   | 6.6    | 96.0  |
|      | H17 | -0.1  | -1.2  | 2.2  | 1.7   | 0.7   | 1.3   | 2.0   | 0.0   | 6.6    | 101.0 |
|      | H12 | 1.5   | 1.9   | 2.2  | 1.6   | 3.3   | 1.1   | 3.6   | 0.9   | 16.1   | 104.0 |
|      | H11 | 3.0   | 2.7   | 4.9  | 3.5   | 0.6   | 1.4   | 1.4   | 3.1   | 20.6   | 101.0 |
| 日照   | R 5 | -27.6 | 54.7  | 39.8 | 19.3  | —     | —     | —     | —     | 86.2<  | ?     |
|      | H24 | 16.8  | 3.4   | 34.1 | 1.6   | 44.1  | 15.9  | 29.5  | -7.9  | 137.5  | 85.2  |
|      | H22 | -22.0 | -36.4 | -4.8 | -18.0 | 19.0  | 26.9  | -11.6 | -10.0 | -56.9  | 72.9  |
|      | H18 | -30.2 | -24.5 | 25.2 | 17.3  | 6.7   | 7.2   | -3.9  | 25.3  | 23.1   | 92.0  |
|      | H17 | -18.6 | -22.1 | 4.9  | -9.5  | 11.0  | -18.7 | -7.5  | 15.0  | -45.5  | 87.5  |
|      | H12 | -27.7 | -6.2  | 30.1 | 39.3  | 22.5  | -14.4 | 10.4  | -15.7 | 38.3   | 84.6  |
|      | H11 | -11.8 | -18.4 | 52.9 | 1.3   | -41.5 | 8.4   | -39.0 | 2.1   | -46.0  | 51.4  |

### 3 白未熟粒とは

- 白未熟粒は、出穂直後から高温による影響を受けて、玄米デンプン顆粒の蓄積が不足して、白濁して見える現象です。
- 部位によって、乳白粒・心白粒・腹白粒・基白粒・背白粒と分類されます（図2）。

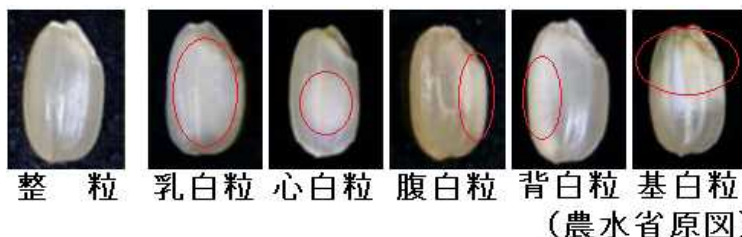


図2 白未熟粒の分類

### 4 白未熟粒発生のおくみ

- 白未熟粒の発生は、次の流れで発生します。

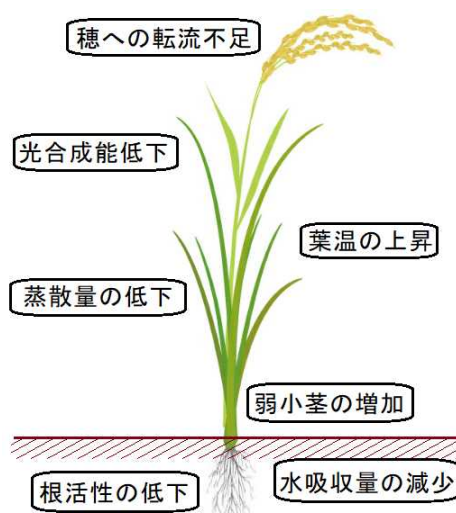
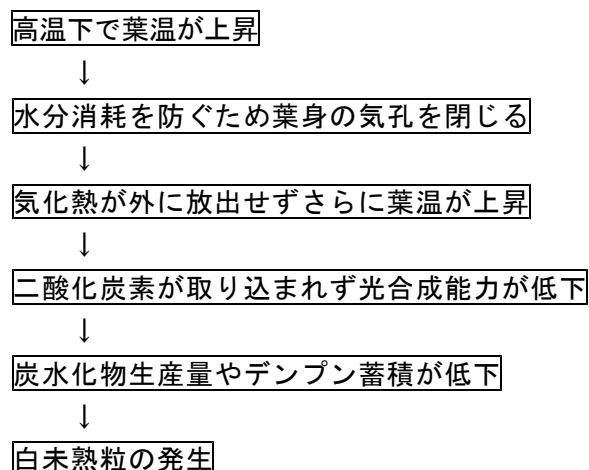


図3 白未熟粒発生のおくみ

### 5 今後の対策

- 本年は出穂期が早く、出穂後も気温がかなり高く日照時間の多い日が続いているため、刈取時期が早まる見込みです。ほ場をよく観察し、総合的に判断して、刈取適期を逃さないよう注意してください。
- 今後の対策としては、灌水のみです。また、用水が豊富な場合は高温時の掛け流しが有効です。
- 管内のあきたこまちの出穂期が8月1日（平年比－3日）なので、あと1週間～10日程度は落水しないようにしてください。

#### 【刈取適期の判定基準】

- ① 籾の熟色（図4）

葉や穂首が緑色であっても籾の黄化程度（黄色＋黄白色）が90%の頃

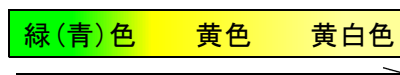


図4 熟色の進展

- ② 出穂後の日数

早生種（あきたこまち等）：出穂後45日頃

中晩生種（めんこいな等）：出穂後50日頃

- ③ 出穂後の積算気温

※出穂期翌日から日平均気温を積算した値（表2）

早生種：950～1,050℃

中晩生種：1,050～1,150℃

表2 積算気温到達日予想

| 出穂期  | 950℃(平年)    | 1,050℃(平年)  |
|------|-------------|-------------|
| 7/25 | 8/29 (9/4)  | 9/3 (9/8)   |
| 7/30 | 9/4 (9/9)   | 9/9 (9/14)  |
| 8/5  | 9/12 (9/17) | 9/17 (9/22) |
| 8/10 | 9/20 (9/24) | 9/24 (9/30) |

※8月25日以降は平年値で計算した。

問い合わせはJ Aまたは農業振興普及課まで ～次回発行は9月下旬頃～

